

医療機関向けに夜間休日往診代行サービス「バディ往診™」を提供する
株式会社当直連携基盤を子会社化
～日本の在宅医療インフラの構築を目指す～

エムスリー株式会社(本社: 東京都港区、代表取締役: 谷村 格、URL :<https://corporate.m3.com/>、以下「エムスリー」)は、医療機関向けに夜間休日往診代行サービス「バディ往診™」を提供する株式会社当直連携基盤(本社: 東京都中央区、代表取締役: 中尾 亮太、URL :<https://tochoku.com/>)を子会社化いたしましたのでお知らせいたします。

背景

エムスリーは、日本の医師の約 9 割にあたる 33 万人以上が登録する医療従事者専門サイト「m3.com」を運営し、製薬会社向けマーケティング支援サービスや治験支援サービスに加え、クリニックを対象とした医療現場 DX 化支援サービス等を提供しています。

クリニック向け DX 化支援サービスにおいては、AI 搭載クラウド電子カルテの「エムスリーデジタル」や、予約、自動受付、問診、キャッシュレス決済、CRM の機能をワンストップ化し、患者の診療体験をより便利にする「デジスマ診療」等を提供し、診療プロセス全体の生産性向上に寄与するべく、DX 化支援を推進しその範囲を拡大しており、医療機関に提供する付加価値の更なる拡張を図ってまいりました。

当直連携基盤との今後の取り組みについて

株式会社当直連携基盤は、かかりつけ医の負担が大きい夜間休日の緊急対応を支援する「バディ往診™」「バディコールセンター™」を提供する、日本初の在宅医療特化型往診支援会社です。日本社会の高齢化に伴い在宅医療に対するニーズが拡大している中、同社は独自の在宅医療専門教育を受けた「メディカルバディ™」による往診現場のマネジメント・かかりつけ医へのレポート共有等により、顧客医療機関の高い満足度を実現しております。同社は 2018 年に関東エリアから事業を始め、愛知県(2020 年)、大阪府(2022 年)、福岡県(2023 年)とサービス提供エリアを拡大してまいりました。2024 年 4 月現在、支援先医療機関数は 350 施設超、看取り数 7,000 名超の実績があります。

今後は、エムスリーグループが保有する国内医師会員基盤を活用し、バディ往診™のサービス提供エリアの加速的な拡大を支援し、日本全国の在宅医療の現場を支えるインフラの構築を目指します。さらにはエムスリーグループが保有するグローバルな医師会員基盤を活かし、日本で培った在宅医療ノウハウを世界に展開してまいります。

今後も、エムスリーグループでは、「インターネットを活用し、健康で楽しく長生きする人を 1 人でも増やし、必要な医療コストを 1 円でも減らす」というミッションのもと、社会的なインパクトをもたらす医療課題の解決に貢献していくことを目指してまいります。

■当直連携基盤の会社概要

【設立】 2018 年 4 月

【所在地】 東京都中央区日本橋本石町三丁目 2 番 3 号 日本橋オリーブビル9階

【URL】 <https://tochoku.com/>

【代表取締役】 中尾 亮太

【事業内容】 在宅医療機関向け往診代行サービス・コールセンターサービス